

野田物語

童謡作曲家・山中直治②

直治に和声を教えた

作曲家・乗松隆一



乗松の芸術に対する考え方をまとめた教材／市史編さん担当所蔵

山中直治に、和声（ハーモニ）を教えたといわれる乗松隆一は、明治35（1902）年3月21日に浅草区花川戸町（現在の台東区浅草二丁目）で生まれ、大正8（1919）年に東京府立第三中学校（現在の都立両国高等学校）を卒業。童謡「赤とんぼ」や「兎のダンス」などで知られる作曲家。山田耕筰（1886～1965）の内弟子として、作曲法を学び、戦前期は日本ビクターの作曲家として活躍し、校歌も多く手がけました。

乗松は、本名を隆一といい、昭博、立一、明広など、分かっているだけで3つの別名をつけている。昭和5年ごろに発行された18ページのガリ版刷りの冊子で、女学校の授業で使われたものです。序文で乗松は「：諸君はおぼろげながら美しさというものを理屈なしに感じているかも知れないが、しかし恐らくはその感じているように思われている美そのものに就いて理論的な説明を聞いたことはないと考える…（中略）…この平凡極まる講義が少

しい、活躍していました。大正14（1925）年に誕生した町立野田高等女学校（現在の県立野田中央高等学校）へ、昭和2（1927）年6月22日に音楽科担当として着任し、昭和14（1939）年3月31日まで非常勤の教師として勤めました。当時は、浅草（現在の雷門一丁目付近）から通勤していたようです。乗松の音楽や芸術に対する考え方がよく分かる『藝術とは何か？音楽科教育の目的は何か？（講義要項）』という資料があります。

【資料協力】石井佐喜子さん、東京文化会館音楽資料室

【参考資料】近代日本音楽年鑑

しても諸君の限界を高め、美意識を深めることが出来たららば幸であると思う…」と書いています。

また、本文前半では、哲学者ニーチェや作曲家メンデルスゾーンなどの言葉や理論を例に挙げ、「美」に対する人の意識や歴史を書き、「私は言いたい。藝術とは…（中略）…平易に言えば、人生の花であり実である」と、しています。

後半では、自然に対して畏敬の念や慈愛の心を持つ事を、事例を挙げて説明し、「私の音楽科教育の目的は諸君の心の中に自然に『善』を植えつけ培ってゆくことである。『善』を感覚的に触れさせずには、『美』によるものが最も適切であるように思われる。『美』を味ひ感ずる心は逆に諸々の悪を嫌悪する力を持つに至るであらう」と結んでいます。

※文中敬称略（次号へつづく）



乗松隆一（昭和6年ごろ）

8月の休日当番医

休日当番医での診療時間
 外科・産婦人科 = 9時～22時（ただし16時～19時は除く）
 内科 = 9時～16時（19時～22時は急病センターで行います）

日（曜日）	外科	内科	産婦人科
2日（日）	東葛クリニック野田（☎7124-3101）	豊泉医院（☎7129-3813）	杉崎クリニック（☎7125-1070）
9日（日）	須藤整形外科（☎7122-1221）	石井医院（☎7122-2434）	川間太田産婦人科医院（☎7127-1135）
15日（土）	東葛クリニック野田（☎7124-3101）	丹保医院（☎7129-3557）	遠藤産婦人科医院（☎7124-7860）
16日（日）	キッコマン総合病院（☎7123-5911）	鈴木医院（☎7124-5683）	小張総合病院（☎7124-6666）
23日（日）	梅郷整形外科クリニック（☎7125-2011）	野田病院（☎7127-3200）	遠藤産婦人科医院（☎7124-7860）
30日（日）	門倉医院（☎7124-5311）	花井クリニック（☎7123-3900）	杉崎クリニック（☎7125-1070）

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド（☎7124-7272：コード6101）、または野田市ホームページ（<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>）で確認をしてください。

+


急病センター


☎7125-1188


▼内科（小児科）= 19時～22時（毎日）
 ▼歯科診療 = 9時～12時（休日）

▼今月の22日と23日には、本号の10面にありますように「ゆめ半島千葉国体バドミントン競技会」のりハール大会が、関宿総合公園体育館と総合公園体育館で行われます▼参加する選手は、関東の各都県から選抜された選手で、10月2日から新潟県五泉市で開催される国体の出場権をかけて、熱戦が繰りひろげられ、来年は、10月1日から4日にかけて、本市の同会場に全国から選手が集い、本番の大会が開催されます▼ぜひ会場を訪れて、熱い声援と迫力ある競技をご覧ください（か）たいと思います

編集後記


 市の木
けやき


 市の花
つつじ


 市の鳥
ひばり